

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2021-22年度国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

No. 3324

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3324回例会 (令和3年7月28日・水)

今週のプログラム

7月28日(水) ゲストスピーチ
「ガバナーのお話」

第2690地区 ガバナー いわきまきよういち 岩崎陽一氏

次週のプログラム

8月4日(水) ゲストスピーチ
「YRCAの皆さん 自己紹介」

YRCAの皆さん

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
8月12日(木)	松江東	ホテル一畑
8月16日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
8月17日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もございますので事前に事務局へ確認願います。

2021年7月～8月の予定

- 7月28日(水) 岩崎陽一ガバナー公式訪問例会(A方式)
会長・幹事懇談会
11時～12時 2F レストラン個室「楓」
例会 12時30分～13時30分 1F「松」
- 8月4日(水) 定例理事会
休会 盆休
- ※8月11日(水) 若手ロータリアン候補育成勉強会(YRCA)第2回
8月11日(水) ホテル一畑1F「松」12時30分～13時30分

第3323回例会記録

令和3年7月14日(水・晴れ)

会員数	62名
出席者数	47名
欠席者数	15名
出席率	82.45% (出席免除会員含む)
前々回補正	88.21%

- ビジター なし
- メーキャップ 和田(松江南)

会務報告

小林会長

- 第3グループ さくらいしげき 櫻井誠己ガバナー補佐
- // 杉原 有ガバナー補佐幹事
- // 原田光明ガバナー補佐幹事

本日はガバナー補佐スピーチとクラブ協議会に出席いただきます。



- RIより櫻井誠己会員へ先般の寄付に対しMPHF(第2回)のピンお渡し。
- 7月7日入会の飯盛 勝会員、津久井宏会員、日光 哲弥会員、山尾義己会員の所属委員会は親睦・出席委員会

景山幹事

- 本日、例会終了後、櫻井誠己ガバナー補佐クラブ協議会 13時40分～15時 ラマージュ
理事・委員長・役員の皆様は今年度の事業計画発表

- ロータリーレート変更のお知らせ
7月1日より1ドル111円(現行109円)
- 7月21日(水) 休会
- 7月28日(水) は岩崎陽一ガバナー公式訪問例会
多数の会員の出席をお願い致します。
クールビズ可。

委員会報告

- 親睦・出席委員会 谷口正委員長
出席報告
- 公共イメージ委員会 川内孝治委員長
ロータリーの友7月号の紹介

プログラム

「ロータリーを考える」
第3グループ ガバナー補佐 さくらいしげき 櫻井誠己氏

ニコニコ箱

20,000円

櫻井(ガバナー補佐としてお世話になります。)
小林、大野(櫻井ガバナー補佐のスピーチに期待して。)
伊原、西村(櫻井ガバナー補佐のご活躍をお祈りします。お世話になります。)

内田、信太、谷口博（櫻井ガバナー補佐のスピーチを歓迎して。）

河原、佐藤（今年度よろしく願います。）

錦織（①昨日の松江市定例議会6月市議会が終了しました。小生はもとより議会の約3分の1を占める新人議員にとっても、そして上定市長にとってもはじめての定例議会が無事に終わり感謝しております。今回は加賀の大火災、休日をはさんだ大豪雨と新型コロナ対応で追われる中でしたが、いずれも「人的被害」がなく、ホッとしております。昨日の本会議終了後には緊急の政策連絡会が開かれました。市議会議員全員と市長、松江市幹部も20名以上出席しました。「今回の2度にわたる豪雨」「新型コロナ対策」の2点について現状と今後の方向性についてきたんの無い意見を交わしました。より良い松江のまちづくりに向けてより一層松江市、市議会一丸となって取り組む所存です。今後もよろしくご指導ください。

②市議会委員会の関係で勝手ながら早退させていただきます。）

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会 木村俊一郎会場監督



直前会長と直前幹事に感謝状

YRCA（第1回）

日時：7月21日（水）12時30分～13時30分
会場：ホテル一畑「松」



前列左から
遠藤、上田、小林、佐藤
川井、内藤、片寄

後列左から
景山、森岡、青木、大谷
勝谷、仙田、桑原、田中
（敬称略）

YRCA立ち上げ例会開催！

会長 小林祥泰

YRCAとは今年度新設したクラブ将来計画委員会の事業として企画したYoung Rotarian Candidate Associationすなわち若手ロータリアン候補育成勉強会の通称です。YRCAは近い将来ロータリーメンバーに推奨したい若手経営者等で構成し、月1回程度、松江RC担当者と勉強会を開催し、ロータリーの異業種交流、地域社会貢献などを学び、さらに自分のアイデア、ビジネスモデルを発表して意見交換を行い、人脈と事業活性化のアイデアを得て貰います。また松江RCの例会や行事にも必要に応じて参加して交流を深め、

将来計画等について自由な意見を述べてもらう予定で年度内に衛星クラブ移行を計画しています。

当日は勝谷有史（なにわ旅館社長）、内藤葉子（風流堂代表取締役）、大谷聡介（一畑バス部長）、川井香織（川井香織建築設計事務所）、青木義親（平浜八幡宮・武内神社禰宜）、桑原正樹（宍道湖漁協参事）、上田まり子（Food Mariko代表）、仙田利夫（文泉堂専務）、片寄洋子（アトリエカーサ代表取締役）、遠藤麻衣子（LEMURIA代表取締役）（敬称略）の入会者10名全員が出席してくれました。松江RCからは会長、次期会長、幹事、副幹事、会員維持増強委員長と事務局が参加しました。みなさん和気あいあいの楽しいスタートの会でした。これからが楽しみです。

副会長就任挨拶



奉仕プロジェクト担当副会長

ながおか すみえもん
長岡 住右衛門

本年度一年間、副会長として小林会長を補佐していく所存ですので、宜しくお願い致します。

新型コロナウイルスの終息がなかなか見通せないなかですが、新しい光も見えてくる一年になると考えております。

特に以下の三点について考えております。

第一に、今年度の当クラブの重要な事業に「トロッコ列車で木次線活性化PRプロジェクト」があります。この企画は旅、食、芸術という、コロナ禍によって大きく影響を受けた事柄を、我々の日常に取り戻すためには、大変意義ある企画と考えております。奥出雲の秋を目と舌で楽しみながら、芸術に触れる絶好の機会となるよう会員の皆様とともに成功に導きたいと考えております。

第二に、例会のあり方、進め方も、本年度よりインターネットを用いたハイブリッド方式が導入されます。これにより全国どこからでも例会に参加できるという形式になり、コロナ後においても

有効な手段となりうるものと考えております。現実には人と人が、目と目を合わせて、しゃべり、語り合うことほど大切なものはないかもしれませんが、しかし、このことを補う手段は用意すべき時代と思われれます。

第三に、将来の若手ロータリアンの育成事業が始まることです。ロータリーの理想をより広く、より多くの人にご理解をいただき、そのことが会員増強につながることを思い、今回の育成事業が発足いたしました。今ある松江ロータリークラブが、将来においても歴史が積み重ねられるようになるために、是非、会員の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

松江ロータリークラブは歴史的にも松江の文化の一端を担う重要な団体として認知され、期待されてまいりました。本年度何卒宜しくお願い致します。

(陶芸家)